

東京教区時報

第1233号
2011年12月11日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 英 久子

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nskk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

12月の代禱・信施奉献先
世界エイズデー(12・1)
聖書の主日(降臨節第2主日
12・4) 野宿生活者支援のため
浅草聖ヨハネ教会日曜給食
活動のため 難民・移住労働者
のため
《奉献先から》
難民連(難民移住労働者問題
キリスト教連絡会)活動
「ご支援」ご加禱に感謝します。
創設以来難民や移住労働者問
題に取り組んでおりますが、こ
の10年は全件収容主義による難
民申請者や移住労働者の入管収
容問題に関わり、面会支援を続
けると共に外国人受け入れのあ
り方への意識喚起啓発活動を展
開して参りました。収容から派
生する人道上見過ごせない様々

- 今週・来週の予定
12月11日～24日
- 1 1(日) 降臨節第3主日
合同堅信式
 - 1 2(月) 常置委員会
 - 1 3(火) 信仰と生活委員会
銀座朝教会
聖職養成委員会 (臨時)
 - 1 4(水) 財政委員会
宣教協議準備会
 - 1 5(木) 降臨節第4主日
主教巡回
池袋聖公会
教役者震災記念
聖餐式
 - 1 8(日) ハラスメント防止
委員会
人権委員会
宣教協議準備会
 - 1 9(月) 教役者レクイエム
エルサレム教区協
働委員会
 - 2 1(水)

な問題から、日本語教室の運営
(現在休講)、難民子女英語教
室の開設等彼らの自立に繋がる
支援を始め、当事者や支援者か
らの相談に対応、食料支援等も
行いながら、誰もが居心地のよ
い多民族多文化共生社会実現を
目指しております。
(難民連・事務局長 佐藤直子)
聖三一教会クリスマスコン
サート《聖歌でたどるクリスマス
物語》 11日(本日)14時 演
奏 同教会弦楽合奏団・聖歌隊
他。無料。照会 同会場教会。
こどもにゆーすクリスマス
号 本日発行。2月4日「おも
ちつき」ポスターも同封。
*秋の教区会・主教開会演説特
別号を本日発行(広報委員会)
「いつしよに歩こう!」
支援募金累計額(11月30日現在)
4千67万9千124円

掲載記事転用の場合は事前連絡のこと

「こんなに日本が大変な時によく来て
くれました」エミール議長がそう言っ
て私を抱きしめた。その時私はそれまで感
じていた緊張と不安感から、すーっと解
き放たれた気がした。
私たちGFSは3年に一
度世界会議を持つ。今年は
6月末からダブリンで開か
れ14ヶ国が参加した。私は
日本のシニア代表として出
席したのだった。いきなり
あびたアイルランド英語に
驚いて、ほとんど聞き取る
ことができなかったけれど、彼女の温かさが体の芯
まで伝わるようだった。会
場はダブリンから車で30分ほどの高校。
私たちは10日間その寮に合宿した。早朝
の聖餐式から始まり晩禱で終わる。朝か
ら白熱した討議。でもそのあとはレクリ

《み手のなかで》

もう一步、前に出してみよう

水谷 治子

「エーション。遠足、バーベキュー、ダン
ス、クラフトなどを楽しみ、同じ信仰の友
が人種や言葉を超えて集つ。
今回は震災にあった日本に初めから注目
があった。ジュニア代表が、ひたむ
きにカントリーレポートをするとい
参加者たちは同情し、特別に緊急支
援ファンドを作って日本GFSの活
動を応援すると約束してくれた。み
んなの祈りによって動かされるの
を、私は初めて見た。神様が私たち
に「がんばれ!」と言っているよう
な気がした。
小さな私たちのグループ、できる
ことは限られているけれど、もう一
歩、前に出してみよう。みんなで一緒
に歩いていこう。
「互いに重荷を担いなさい」はGFSの
モットーなのだから。
(東京教区GFS支部長)

正義と平和協議会
運営委員会報告(12月3日)

* 同日開かれた緊急講演会に引き続き、正義と平和協議会が開催され、来年度運営委員任期満了による欠員1名の後任者を選出した。

* 協議会に続く同運営委員会で、聖公会東京311ボランティアチームからの入会申込みを受けこれを承認した。
* その他

教区合同堅信式

11日(本日) 15時から聖アンデレ主教座聖堂。

教区教役者会主催「東日本大震災を覚えての聖餐式」 18日(日) 18時から聖アンデレ主教座聖堂。ご参加歓迎。

《今、この教会では》

東北教区・仙台基督教会
当教会は、3月11日の震度6の揺れに耐えたものの、聖堂の天井や壁のあちこちに亀裂が入り、床や屋根も一部傾いています。市の調査では一部損壊でしたが、教会に集う皆さんの『安全・安心』を確保することが難しいとの理由から聖堂の使用を中止し、震災後から礼拝は会館ホールで行っています。

震災二日後の主日礼拝には、ライフラインがストップし、ガソリンもなく交通網がマヒした状況で35名の方が聖餐式に出席しました。その後も週を追うごとに出席者が増え、復活日には150名が集まり礼拝をお捧げしました。信徒の皆さんが

祈りの場を必要としている事、

一つ所に集まって共に祈り、互いに顔を見て言葉を交わす事で一時でも心穏やかに過ごせる場所として、教会はとても重要なのだと強く感じた出来事でした。

3月14日に教区災害対策本部(仮称)が、5月6日には「いっしょに歩こう!プロジェクト」のオフィスが会館ホールに設けられ(現在は教会向かいのビル内にあります)、私たちの教会には全国から駆け付けて下さった教役者・信徒の方々の姿が絶えずありました。現在は、信徒有志がプロジェクトスタッフやボランティアの食事を作って後方支援をする等、一人一人が自分たちの出来る形で復興支援活動を行っています。(若生伸子)

掲載記事転用の場合は事前連絡のこと

【クローズアップ】104

東京聖テモテ教会主日礼拝

の電話及び動画で配信

当教会では竹内謙太郎司祭のご発案により、信徒各位の協力・賛同を得て、ここ数年聖所整備を行って参りました。その一環として、竹内司祭が以前聖アンデレ教会牧師時代に実施されていた、主日礼拝の電話配信を聖テモテ教会でも実施するために放送設備を設置しました。

目的は、高齢・病気等で教会の礼拝に出席出来ない方々、さらには他教会他宗派の方々にも主日礼拝、とくに説教を聞いていただきたいとのことで、まず昨年9月より礼拝の「電話録音中継」を始めておりました。

さらに本年6月より、ユース

トリームを利用した主日礼拝の画像及び音声配信(実況と録画中継)を開始致しました。素人の管理者のため想定外のトラブルが多発したり、画質・音質とも向上・安定化には時間がかかりましたが、やっと最近安定して動画配信出来るようになりましたので、今回ご案内することと致しました。

電話配信の聴取方法は、皆様から後述の電話番号に直接お掛け下さり、アナウンスのあと流れている音声を聞いていただく事になります。但しエンドレス配信になっておりますので、お掛けいただいたタイミングにより礼拝中などの部分からの聴取となるかは特定できない面があります。電話代は通常通りご負担

担下さい。同時5回線まで利用可能です。

動画配信の視聴方法は、東京教区ホームページ下の東京聖テモテ教会ホームページ内「インフォメーション」面で画像上印をクリックしていただくためから礼拝をご覧になれます。画面下 印をマウスで動かしていただきますと、お好きな画面から飛ばしてご覧になれます。是非一度電話あるいはインターネット画像配信へのアクセスをお試し下さい。

電話配信

03(5840)6021(継続再生)

動画配信アドレス

<http://www.nskr.org/tokyo/church/timothy/info.html>

東京聖テモテ教会 横山 融